

平成23年11月18日
岩手河川国道事務所
北上川下流河川事務所

北上川水系の今後概ね30年間の河川整備目標・内容を策定に向けて

～学識経験者等の意見を聴取するため

「北上川水系河川整備学識者懇談会」を開催～

国土交通省東北地方整備局では、下記のとおり「第6回 北上川水系河川整備学識者懇談会」を開催します。

「北上川水系河川整備学識者懇談会」は、平成18年11月1日に策定した「北上川水系河川整備基本方針」に沿って「北上川水系河川整備計画〔国管理区間〕」を策定するにあたり、河川（治水・利水・環境・維持管理）に関して学識経験等を有する方々から意見を聴取するものです。この河川整備計画は、今後概ね30年間の河川整備の目標を明確にし、河川整備の具体的な内容を策定するものです。

北上川水系河川整備計画については、平成23年3月末の策定を目指し手続きを進めてきたところです。しかしながら、平成23年3月11日に発生した東日本大震災により、北上川及び旧北上川河口部において甚大な被害が発生し、これまで検討を進めてきた河口部の治水対策等について、計画を見直す必要が生じました。

今回の懇談会は、東日本大震災を踏まえた北上川・旧北上川河口部の計画等について議論するものです。

日 時：平成23年11月21日（月）15:00～16:30

場 所：石巻グランドホテル 2階 天翔の間 【別紙 会場案内図参照】
宮城県石巻市千石町2-10 TEL：0225-93-8111

内 容：1. 東日本大震災による被災状況について
2. 震災を踏まえた計画の基本的な考え方について
3. 北上川水系河川整備計画（原案）の見直しについて

※本会議は、公開としておりますので、一般の方も傍聴することができます。

<発表記者会：岩手県政記者クラブ

宮城県政記者会、石巻記者クラブ、古川記者クラブ>

問い合わせ先

国土交通省 東北地方整備局

【岩手河川国道事務所】

住所 岩手県盛岡市上田四丁目2-2

TEL 019-624-3166（調査第一課直通）

副所長（河川）瀧澤 靖明（内線204）

調査第一課長 藤村 直樹（内線351）

【北上川下流河川事務所】

住所 宮城県石巻市蛇田字新下沼80

TEL 0225-94-9847（調査課直通）

副所長（技術）佐藤 伸吾（内線204）

調査課長 齋藤 茂則（内線351）

第6回 北上川水系河川整備学識者懇談会 開催会場案内

『懇談会会場』

場所：石巻グランドホテル 2階 天翔の間
15:00～16:30
住所 宮城県石巻市千石町2-10
電話 0225-93-8111

(懇談会会場までの交通手段)

JR 石巻駅より徒歩約5分

三陸自動車道石巻河南ICより車で約35分

(懇談会会場周辺の御案内)



「北上川水系河川整備学識者懇談会」委員名簿

	氏名	所属等
1	東 淳 樹	岩手大学 農学部 共生環境課程 講師
2	安 藤 昭	北海商科大学 商学部 観光産業学科 教授
3	石 川 忠 晴	東京工業大学大学院 総合理工学研究科 教授
4	伊 藤 康 志	大崎市長
5	海 田 輝 之	岩手大学 工学部 社会環境工学科 教授
6	占 部 城 太 郎	東北大学大学院 生命科学研究科 教授
7	小 沢 昌 記	奥州市長
8	勝 部 修	一関市長
9	加 藤 徹	宮城大学 食産業学部 環境システム学科 教授
10	亀 山 紘	石巻市長
11	菅 野 文 夫	岩手大学 教育学部 学校教員養成課程 社会科教育科 教授
12	木 島 明 博	東北大学大学院 農学研究科 附属複合生態フィールド教育研究センター 教授
13	木 村 美 智 子	茨城大学 教育学部 准教授
14	河 野 達 仁	東北大学大学院 情報科学研究科 准教授
15	堺 茂 樹	岩手大学 工学部長
16	澤 本 正 樹	東北大学 名誉教授
17	首 藤 伸 夫	東北大学 名誉教授
18	高 崎 み つ る	石巻専修大学 理工学部 生物生産工学科 教授
19	高 橋 敏 彦	北上市長
20	竹 原 明 秀	岩手大学 人文社会科学部 環境科学課程 環境科学 教授
21	伊 達 宗 弘	仙台大学 客員教授、宮城県図書館顧問
22	谷 藤 裕 明	盛岡市長
23	千 葉 啓 子	岩手県立大学 盛岡短期大学部 生活科学科 教授
24	広 田 純 一	岩手大学 農学部 共生環境課程 教授
25	布 施 孝 尚	登米市長
26	由 井 正 敏	東北鳥類研究所 所長

計 26 名

敬称略、50音順